

Profile

井口 英樹 (オーボエ)

オーボエを清水明、土井恵美、池田昭子、室内楽を故 沖公智の各氏に師事。バリ国立管弦楽団首席オーボエ奏者バスカル・ゾーモ氏のマスタークラスを受講。姫路バルナソス音楽祭フレッシュコンサート2005のオーディションに合格、同演奏会に出演。第10回松方ホール音楽賞ファイナリスト。2010年にはポーランドのワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター ピオトル・ツェギエルスキ氏と共に共演し好評を博す。現在はオーケストラ、吹奏楽で活躍する中、自らコンサートを企画、また音楽仲間とCDをリリースするなど室内楽やソロなどでも幅広く活動中。神戸フィルハーモニックオーボエ奏者、木管五重奏団「リベリウレ クインテット」代表及びメンバー。たつの市在住。

宮川 みより (ヴァイオリン)

京都市立堀川高等学校音楽科(現京都市立堀川音楽高等学校)を経て、京都市立芸術大学首席卒業。同大学音楽学部賞受賞。ドイツ国立ハノーファー音楽大学首席、同大学オーケストラコース卒業。HMフェルスター指揮ミュンヘン交響楽団と共演。大東寺にて奉納演奏及びリサイタル、高台寺にてソロ演奏など催す。日本クラシック音楽コンクール審査委員。これまでに五十嵐由紀子、田淵洋子、岸道百穂、クリスティン・アルテンブルガーの各氏に師事。

竹田 加奈子 (ピアノ)

大阪音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。オーストリアにてミステルバッハ国際音楽マスタークラスを受講。ウィーン国立音楽大学元教授ヴィクトア・トイルマイヤー氏に師事し研鑽を積む。第27回日本ピアノコンクール入選、全国大会本選にて入賞。大学推薦による姫路市新人演奏会に出演。Green Concert 2007にて延趣武春指揮テレメン室内管弦楽団と共演。第10回記念ムジカメールコンサートにて奥村哲也指揮ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団と共演。2010年9月には初のリサイタルを開催。現在、地元・姫路市を中心に身近なピアニストとして親しみ易い演奏会企画を数多く行っている。これまでに水谷翔子、高岡順子、竹内素子、松本昌敏、の各氏に師事。

飯田 翔一 (作曲)

1983年8月17日生まれ。兵庫県出身。東京音楽大学大学院卒業。第78回日本音楽コンクール作曲部門(室内楽)2位入賞。第79回日本音楽コンクール作曲部門(オーケストラ)2位入賞。トロンボーン ピース・オブ・ザ・イヤー2011作曲賞。これまでに作曲を飯塚塚彦、有馬礼子、碓場富美子、藤原豊の各氏に師事。現在、西村朗氏に師事。

仲本 和香奈 (ピアノ)

奈良教育大学大学院教育学研究科教育専攻音楽分野専修(ピアノ)修了。在学中、同大学において学生委員会委員長表彰を2度受賞。龍田幸、丸山靖子、古川由美の各氏に師事。ウィーン夏季音楽特別コースにてノエル・フロレス氏の指導を受けディプロマを取得。第28回姫路地区出身音楽大学卒業生による新人演奏会出演。第18回奈良市新人演奏会出演。日本ピアノ教育連盟主催第20回ピアノオーディション奨励賞。中国音楽祭理事会主催第7回「万里の長城杯」国際音楽コンクール優秀賞。全日本演奏家協会主催第8回フランス音楽コンクール審査員受賞。姫路バルナソス音楽祭第13回フレッシュコンサートオーディションに合格。同コンサートに出演。

伊藤 賢 (ソプラノ)

大阪音楽大学声楽科卒業。在学中、学生オペラ「魔笛」ゲームⅢ役で出演。大阪音楽大学同窓会<幸楽会>姫路支部主催、ムジカミーチコンサートに出演。アンサンブル集団「フェリチエ」に所属し、演奏活動を行う。大学卒業後に第9回 LaLaVitaヴォーカルコンサートに出演。柏原裕子、渡邊弓子、福島慶子の各氏に師事。

本窪 田 愛 (フルート)

3歳よりピアノ、12歳よりフルートを始める。大阪芸術大学芸術学部演奏学科管打フルート専攻2010年3月卒業。在学中よりアンサンブルやソロistとして活動し、学内選考により、久保惣ミュージアムコンサート、音楽学科共演のPOPSコンサートに出演。その他丹波篠山フレッシュコンサート、第36回新人演奏会出演。H.シュマイザー氏、神田寛明氏のマスタークラスを受講。現在、フルート、オカリナ奏者として活動しながら、音楽教室にて講師をしています。これまでに赤穂由美子、待永望の各氏に師事。芦屋ミュージッククラブエリーズ音楽事務所所属。

三木 香代 (特別ゲスト：ピアノ)

兵庫県たつの市生まれ。京都市立芸術大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻卒業。1982年第51回日本音楽コンクールピアノ部門入選。1985年には第11回ショパン国際ピアノコンクールにて最優秀演奏賞を受賞、その模様はNHKのドキュメンタリー番組でも紹介され注目を集めた。その後も1987年ベルギーのエリザベート王后国際音楽コンクールピアノ部門入賞、1989年第4回日本国際音楽コンクールピアノ部門日本人作品最優秀演奏賞、1990年ウィリアム・カペル国際ピアノコンクールにてフェスティバル記念賞を受賞するなど、国際コンクールで数々の賞を受賞。1989年には前年の東京文化会館でのリサイタルが評価され、第15回日本ショパン協会受賞。1990年龍野市民文化奨励賞を受賞。1991年姫路市芸術文化賞芸術年度賞を受賞。1992年横浜市招待国際ピアノ演奏会に出演。ソロ活動の他、国内外のオーケストラとたびたび協演。リサイタル、室内楽、CD録音など多彩な活動を展開。美しい音による知的で繊細な演奏はデビュー以来高く評価され、アンサンブルピアニストとして多くの演奏家の信頼を得ている。2004年3月にはバンクーバーとシエラにて当地のショパン協会主催によるリサイタルに出演、好評を博した。横山よし子、池島千鶴子、徳木悦子、鈴木一、横井和子、中島和彦、園田高弘の各氏に師事。現在国立音楽大学教授として、大学及び大学院にて後進の指導にあたっている。

岩見 玲奈 (飯田翔一作品演奏者：マリンバ)



1987年 兵庫県に生まれる。8歳よりマリンバを、16歳より打楽器をはじめる。日本学園高等学校音楽科を経て、東京音楽大学器楽専攻(打楽器)を首席で卒業。ベルギー国際コンクール2007ソロ部門2位受賞、2008年第25回日本打楽器コンクール打楽器部門第1位受賞、ザルツブルグ国際マリンバコンクール2009第1位受賞、2010年現代音楽演奏コンクール「鼓楽XI」第3位及び聴衆賞受賞など、国内外のコンクールにて多数入賞。これまでに、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、ソフィアフィルハーモニー管弦楽団、西部自衛隊西部航空音楽隊との共演をはじめ多数のオーケストラや吹奏楽団のソロistとしてマリンバ協奏曲を共演。その他、リサイタルや室内楽、またジャズや邦楽など幅広いジャンルで様々な楽器とのコラボレーションも積極的に行う。現在、東京音楽大学大学院管打楽器研究領域に在学。2007、2008、2009年度東京音楽大学特別奨励学生、同大学大学院特別特別奨励学生。公益財団法人ローミュージックファンデーション2010、2011年度奨励学生。2010年、加瀬浩幸指揮/土気シビックウィンドオーケストラとマリンバ協奏曲を共演したCD「ウィズ・ハート・アンド・ヴォイス」が(株)CAFUレコードよりリリースされている。